

市民+野党で安倍政権倒し

国民の声が生きる政治の実現を!

1年間で質問・討論等

26回



日本共産党参議院議員

岩 淵

いわぶち 友

国会報告

国会に送り出していただいた1年。「共謀罪」強行、9条改憲などの憲法破壊の暴走、原発再稼働・輸出に突き進む安倍政権に対し、野党、市民の皆さんと共に全力で闘ってきました。

都議選での自民党大敗と共産党躍進に続いて、仙台市で「市民の会」と4野党統一の市長誕生。解散・総選挙で、安倍・自民党政治を終わらせ、「共謀罪」法廃止、核兵器廃絶の先頭に立つ政府など、新しい政治の実現めざして頑張ります。

被害者切り捨て許さない!

原発事故を終わったことにしようとする政府と東京電力に対し、被害者の深刻な実態、切実な声を突きつけ、「加害者責任を果たせ」と一貫して追及。

福島 原発事故

原発ゼロの決断迫る

国会質問、街頭署名、スピーチ。みなさんと声を上げ続け、たたかい続けます。

市民・野党で力あわせ



被災者切り捨て許すな・国会行動



東京電力 廣瀬社長(当時)
「被害が続く限り賠償する」
世耕経済産業大臣
「東電をしっかり指導する」
避難している方から
「福島の実声をしっかり伝えてもらった」



原発のない未来へ・全国大集会



原発なくす全国連絡会 新宿で宣伝・署名

福島第2原発のすみやかな廃炉を

第2原発の調査を行い、福島県民の総意、切実な要望である廃炉の決断を繰り返し迫ってきました。



子ども被災者支援議員連盟・復興大臣(当時)の謝罪・辞任を求めて

安倍政権の姿勢を厳しく批判(本会議)

2017年秋号

発行 ●いわぶち 友・国会事務所 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館1002号室
☎03-6550-1002 FAX03-6551-1002

●HP更新中

<http://iwabuchi-tomo.jp/>



東北、北海道の声を国会に



東北ブロック 政府交渉

地方議員団と力を合わせ

豪雨被害の抜本的対策、公立病院の存続、大震災の復興施策など、東北6県の各分野の問題。

JRの路線維持・存続など北海道内の切実な要望。

地域の声、実態を政府に突きつけ、改善を求めました。



北海道 地方議員と政府交渉

中小企業の命綱守れ!



中小企業の命綱である信用保証制度の改悪に対し、各地で直接うかがった実態、資料を突きつけ厳しく追及。

世耕経産大臣は「資金繰りに支障をきたさないよう金融庁と連携して対応する」と答弁。

各地から「今後のたたかいに活かせる」、「私達の問題を取り上げてもらい感謝している」と電話やメールが寄せられました。

青年とともに

DAPPEトークライブ (福島)



トークライブ

日本の政治と、僕らの国について



若者ミーティング (宮城)

「ずるいことしかできない大人が首相なんておかしい!」「共謀罪は廃止したい」「憲法を守りたい」。政治を変えたいという熱い思いを各地で語り合いました。

国際的視野で

インドネシア住民と

日本政府が100%出資の国際協力銀行が融資を決めたインドネシアの



たたかう住民とともに

石炭火力発電所拡張計画。生業を奪われ、環境汚染、健康被害などがあり、融資取りやめを訴える住民。財務省等への異議申し立てに同席しました。

北朝鮮問題・平和的解決を

北朝鮮に対する輸出入禁止措置の延長について、経済産業委員会で賛成の立場で質問。

平和的、外交的、政治的解決が重要だということ強く求めました。

農業つぶしのTPPに反対

農家の皆さんから直接聞いた「立ち行かない」との声、食の安全に対する不安の問題など示し、TPP 特別委員会で質問。



国会前でスピーチ

化学物質の

事前審査制度の規制緩和合理性なしと厳しく批判

「産業界の要請に応じて人の健康や環境への影響より、事業の効率化・低コスト化を優先するもの」と、政府の姿勢を追及。

- 消費者団体の要望「化学物質の名称統一」を求めました。
- マイクロプラスチック問題の国際的な規制の資料示し質問。

原発コストの電気料金上乗せ許さない

「福島のため」と言って、賠償費用を「原発は嫌!」と再エネを選択した人にまで負担させようとする政府に対し、「国民に負担を押しつけるな!」「東京電力を救済するなど許せない!」と厳しく迫りました。



福島県農民連・首相官邸前で怒りのシュプレヒコール

東日本大震災復興緊急保証制度

期限延長迫り

実現!